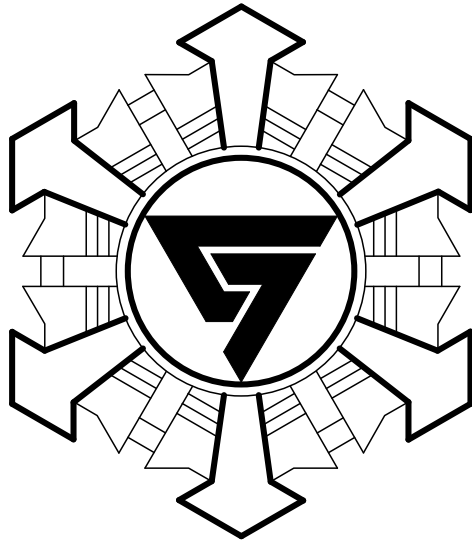


# 救 急 統 計

令 和 5 年 版



江 津 邑 智 消 防 組 合

# はじめに

当消防組合は、昭和 47 年 10 月 1 日より救急業務を開始し、社会環境の多様化に伴い、救急体制の整備を図っているところです。

当消防組合では管内の各署所に高規格救急自動車を 9 台、救急隊員 100 名（救急救命士 36 名）を配置し、地域住民の皆様の安心と安全を守るため、一意に邁進しています。

救急業務に従事している救急救命士は 37 名（各署所所属 36 名、本部所属 1 名）、気管挿管認定 13 名（うちビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管認定 12 名）、薬剤認定 37 名で運用しています。さらに、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保と輸液、血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が実施可能な、いわゆる処置拡大 2 行為認定 37 名の養成も行っており、心肺停止状態にある傷病者だけではなく、心肺停止が目前に迫った重度傷病者に対しても、早期に高度な救急救命処置を実施することでより一層の救命率向上及び予後改善を目指しています。

救急隊員の生涯教育については、当消防組合管内の救急告示病院での実習、医療機関搬送後の実習をはじめ、消防本部警防課救急高度化推進係による各署所への日常的教育を実施しています。事例研究、調査においては昨年に引き続き、令和 6 年 2 月に名古屋市で開催された第 32 回全国救急隊員シンポジウムにおいて、当消防組合の救急活動データから救急救命士の従事年数ごとの現場活動平均時間とその傾向を調査し、従事年数 10 年を境に現場活動時間が延伸する傾向があることを示し、その要因や改善策について考察した結果を発表しました。これらの生涯教育により救急隊員の観察能力の向上や救急救命処置の熟達化を図り、質の高い救急隊員を多く育成するための取り組みを継続的に行っております。これらの成果は数字にも表われ、救急活動における心肺停止傷病者の自己心拍再開率も昨年に比べて上昇しており、今後も継続した生涯教育を実施したいと考えております。

応急手当の普及啓発活動については、救急講習を 71 回、普通救命講習 I を 32 回開催しました。また、コロナ禍の影響で中断していた応急手当普及員の再講習を再開し、45 名の方が資格更新しました。現場に居合わせた方から、救急隊、医療機関まで、命のバトンを繋いでいけるよう普及啓発活動に取り組んでまいります。

さて、近年の救急出場件数及び搬送人員は全国的に増加傾向にあるところです。当消防組合管内においては平成 18 年をピークに微増微減を繰り返しながら昨年過去最多件数となりました。令和 5 年中の救急出場件数は昨年よりも微減の 2,594 件、搬送人員にあっても 2,490 人と昨年よりも微減となりました。また、令和 5 年 5 月に感染症分類が 5 類へ移行した、新型コロナウイルス感染症に関する救急出場件数は 101 件、搬送人員は 101 人となりました。

傷病程度別搬送人員を見てみると、軽症率は今年の 33.4%から 0.3 ポイント低い 33.1%、重症率は今年の 16.6%から 2.8 ポイント低い 13.8%となりました。

今後、高齢化率の上昇が見込まれる当地域において、救急車の適正利用は重要な事項です。危急的事態にある方が救急車を利用して迅速に適切な治療を受けるため、限りある救急車を適切に利用していただきますようお願いいたします。

当地域では、早期の医療介入と早期治療の開始、高次医療への早期搬送と決定的な治療開始時間の短縮を目指し、島根県ドクターヘリ、広島県ドクターヘリ及び島根大学医学部附属病院高度外傷センターのドクターカーと連携し、傷病者のための救急業務を行っています。令和 5 年中の島根県ドクターヘリとの連携状況は現場救急 46 件、転院搬送 17 件、広島県ドクターヘリとの連携状況は現場救急 3 件、転院搬送 1 件、島根大学医学部附属病院ドクターカーとの連携状況は現場救急 7 件、転院搬送 1 件でした。

最後に、地域住民の皆様が安心して暮らせる社会環境を守るため、今後もさらなる救急業務の高度化を図っていくとともに、本書が広く関係各位に利用され、救急業務に対する理解を深める一助となることを切に願います。

# 目 次

1. 救急の概況	1 頁
2. 救急出場の推移	3 頁
・ 救急出場件数及び搬送人員の推移（10年間）【表】【グラフ】	
・ 署所別救急出場件数の推移（10年間）【表】【グラフ】	
3. 署所別出場状況	4 頁
・ 署所別事故種別出場件数【表】	
4. 月別出場状況	5 頁
・ 月別事故種別出場件数【表】	
5. 事故種別出場状況の推移	6 頁
・ 事故種別出場件数及び構成比の推移（5年間）【表】	
6. 曜日別出場状況	6 頁
・ 曜日別事故種別出場件数【表】	
7. 時間帯別出場状況	7 頁
・ 時間帯別出場件数【グラフ】・ 時間帯別事故種別出場件数【表】	
8. 署所別現場到着及び収容所要時間の状況	8 頁
・ 現場到着・収容平均所要時間【グラフ】・ 署所別現場到着所要時間割合【表】	
・ 署所別収容所要時間割合【表】	
9. 搬送傷病者の構成	9 頁
・ 年代別事故種別搬送人員【表】・ 男女別搬送人員【グラフ】・ 覚知別出場割合【グラフ】	
・ 事故発生場所別出場割合【グラフ】	
10. 搬送傷病者の傷病程度	10 頁
・ 傷病程度別搬送人員【表】・ 急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員【表】	
・ 急病にかかる年齢区分別疾病分類搬送人員【表】	
11. 救急隊員の行った応急処置の状況	11 頁
・ 救急隊員の行った主な処置の回数【表】	

12. 医療機関別搬送人員の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・12 頁

・事故種別医療機関別搬送人員【表】

・署所別医療機関別搬送人員【表】

13. 応急手当講習の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・13 頁

・応急手当講習受講者数の推移（5年間）【表】

・月別応急手当講習実施状況【表】

## 1. 救急の概況

令和 5 年中における当消防組合の救急業務実施状況を見ると、救急出場件数 2,594 件、搬送人員 2,490 人で、前年に比べ出場件数が 18 件(0.7%)、搬送人員が 26 人(1.0%)それぞれ減少している。

また、管内在住者 15.8 人に 1 人(前年 15.4 人に 1 人)が救急車を利用したことになり、1 日平均では 7.1 件(前年 7.2 件)出場し、6.8 人(前年 6.9 人)が救急隊によって搬送されたことになる。

### ・救急出場の状況

署所別の出場件数については、瑞穂出張所、石見出張所は昨年と比べて約 5%増加した一方、川本消防署、桜江出張所は昨年と比べて約 10%減少した。その他の署所については、昨年と比べて同件数、または微増微減はあるものの大きな変化はなかった。

事故種別状況では、急病の割合が最も多く(59.9%)、ついで一般負傷(17.1%)、転院搬送(15.8%)の順となっている。事故種別割合については、昨年と比較し急病が 4.2 ポイント減少、一般負傷は増減なく、転院搬送は 1.7 ポイント増加した。

覚知別では、加入電話 119 番通報の割合が最も多く(55.7%)、ついで携帯電話 119 番通報(34.3%)、加入電話(8.9%)の順となっている。

事故発生場所別では、住宅の割合が最も多く(55.1%)、ついで公衆出入り場所(35.7%)、道路(5.4%)の順となっている。

### ・救急搬送の状況

年代別事故種別搬送人員では、80 歳代が 28.7%ともっとも多く、ついで 70 歳代が 21.2%、90 歳代が 20.3%と昨年と比べて 70 歳代と 90 歳代の構成の逆転が生じた。なお、60 歳代以上の搬送割合は 79.4%を占める。

搬送人員の傷病程度では、中等症以上が 67.0%を占めており、軽症、その他は 33.0%である。昨年と比べて微増微減はあるものの、大きな変化はみられない。

事故種別医療機関別搬送人員を見ると、管内の二次医療機関である済生会江津総

合病院・公立邑智病院への搬送が 1,547 人(59.4%) となっており、重篤な傷病者においては、管内の二次医療機関のみに限らず、管轄外の三次医療機関等へも搬送している。

#### ・ 応急手当講習

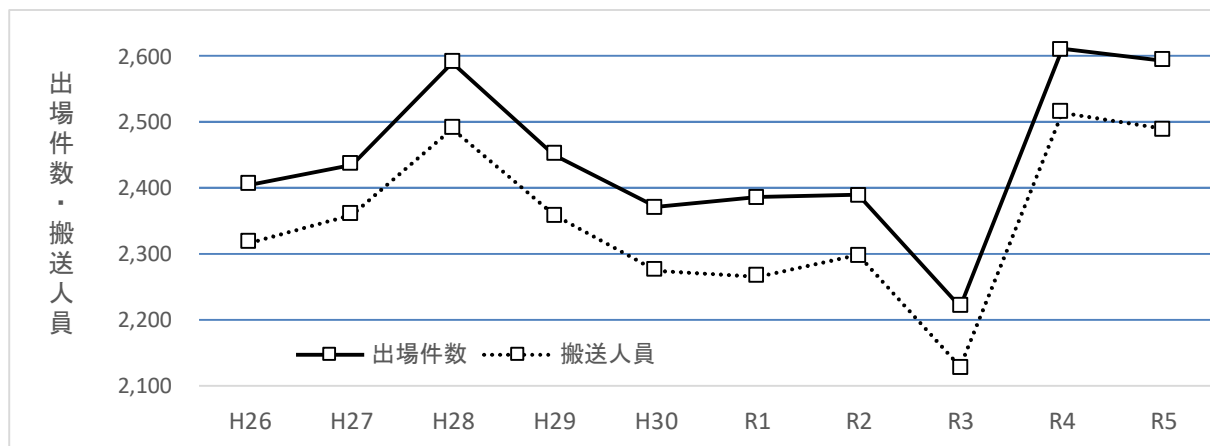
令和 4 年 7 月から開始した、e ラーニングを活用することで講習時間の短縮を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により通年開催とはならなかった。令和 5 年中の応急手当講習については、普通救命講習を 32 回開催し、446 名が受講した。その他の講習会については、72 回開催し 1,496 名が受講した。

(令和 5 年 1 月 1 日管内人口 39,395 人)

## 2. 救急出場の推移

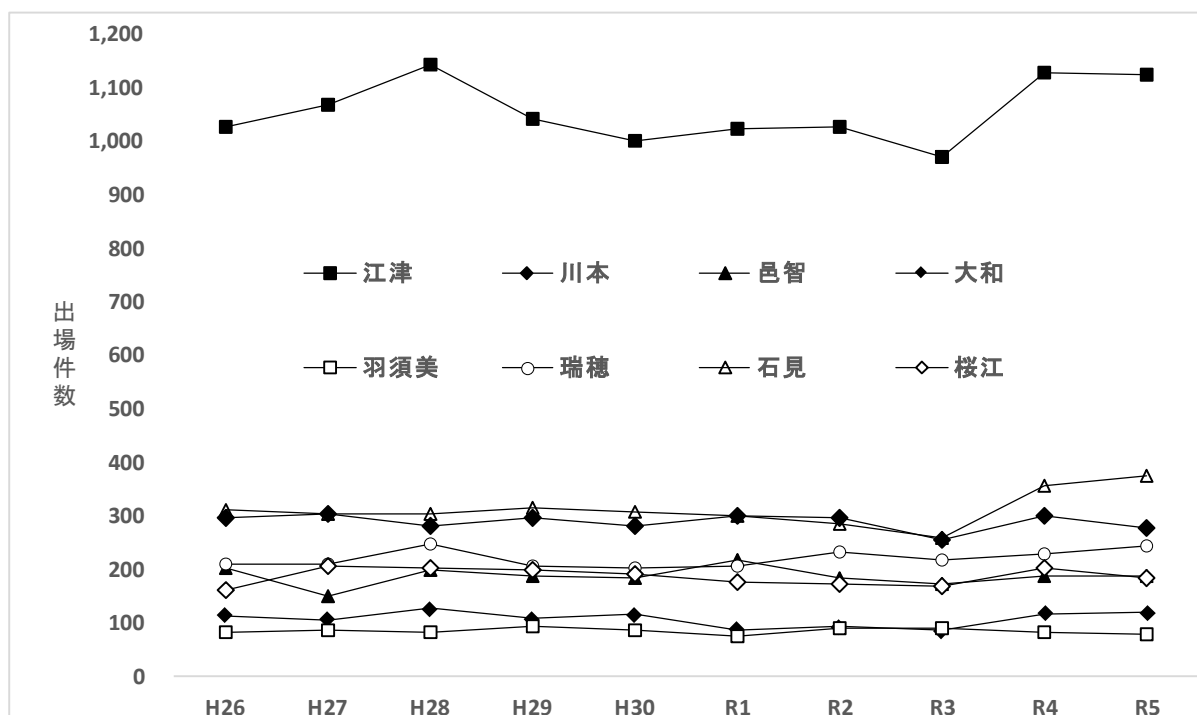
・救急出場件数及び搬送人員の推移(10年間)

年別 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
出場件数	2,406	2,437	2,591	2,452	2,371	2,387	2,389	2,220	2,612	2,594
搬送人員	2,318	2,360	2,491	2,359	2,275	2,266	2,298	2,128	2,516	2,490



・署所別救急出場件数の推移(10年間)

年別 署所別	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
江 津	1,027	1,068	1,144	1,043	1,000	1,025	1,029	970	1,129	1,125
川 本	295	303	283	298	281	299	296	255	301	277
邑 智	202	150	200	189	186	218	185	174	189	189
大 和	115	106	127	109	116	87	93	86	117	120
羽 須 美	85	88	82	93	86	74	90	89	85	80
瑞 穂	209	210	248	207	202	206	234	218	230	244
石 見	311	304	304	315	309	300	287	260	357	374
桜 江	162	208	203	198	191	178	175	168	204	185
合 計	2,406	2,437	2,591	2,452	2,371	2,387	2,389	2,220	2,612	2,594





### 3. 署所別出場状況

・署所別事故種別出場件数

事故種別 区分	合計	火災	自然	水難	交通	労働	運動	一般	加	自	急	転	医	資	そ	
		事	災	難	事	災	競	負	害	損	病	院	師	機	の	
		故	害	事	故	害	技	傷		行		搬	搬	材	他	
		送		故	故				為	為	送	送	輸			
江 津	出場件数	1,125	2		2	38	10	8	208	3	10	679	164			1
	搬送件数	1,080	1			37	10	8	204	3	4	650	163			
	不搬送	45	1		2	1			4		6	29	1			1
	搬送人員	1,083	1			40	10	8	204	3	4	650	163			
川 本	出場件数	277	2			10	3	1	46		1	159	55			
	搬送件数	264				7	3	1	45			153	55			
	不搬送	13	2			3			1		1	6				
	搬送人員	264				7	3	1	45			153	55			
邑 智	出場件数	189	3			7	3		34		1	126	15			
	搬送件数	183	1			7	2		33		1	124	15			
	不搬送	6	2				1		1			2				
	搬送人員	184	1			8	2		33		1	124	15			
大 和	出場件数	120			1	5	1	1	17		1	86	8			
	搬送件数	113				3	1	1	16		1	83	8			
	不搬送	7			1	2			1			3				
	搬送人員	113				3	1	1	16		1	83	8			
羽 須 美	出場件数	80	2			3			15			49	11			
	搬送件数	73				3			15			44	11			
	不搬送	7	2									5				
	搬送人員	74				4			15			44	11			
瑞 穂	出場件数	244	2			15	2		45		3	162	15			
	搬送件数	237				14	2		44		3	159	15			
	不搬送	7	2			1			1			3				
	搬送人員	239				16	2		44		3	159	15			
石 見	出場件数	374	1			13	5	3	45	1	2	193	109	2		
	搬送件数	360				12	5	3	43	1	2	186	108			
	不搬送	14	1			1			2			7	1	2		
	搬送人員	364				16	5	3	43	1	2	186	108			
桜 江	出場件数	185	6			9	2		34		1	101	32			
	搬送件数	169	1			9	2		32			93	32			
	不搬送	16	5						2		1	8				
	搬送人員	169	1			9	2		32			93	32			
合 計	出場件数	2,594	18		3	100	26	13	444	4	19	1,555	409	2		1
	搬送件数	2,479	3			92	25	13	432	4	11	1,492	407			
	不搬送	115	15		3	8	1		12		8	63	2	2		1
	搬送人員	2,490	3			103	25	13	432	4	11	1,492	407			

#### 4. 月別出場状況

・月別事故種別出場件数

区分	事故種別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材輸送	その他
1月	出場件数	253				11	1		48	1		160	32			
	搬送件数	243				9	1		46	1		154	32			
	不搬送	10				2			2			6				
	搬送人員	244				10	1		46	1		154	32			
2月	出場件数	204	2			4	1		42		1	111	43			
	搬送件数	197	1			4	1		41		1	106	43			
	不搬送	7	1						1			5				
	搬送人員	197	1			4	1		41		1	106	43			
3月	出場件数	208	1			14	3	1	30		1	128	30			
	搬送件数	197				13	3	1	29			121	30			
	不搬送	11	1			1			1		1	7				
	搬送人員	199				15	3	1	29			121	30			
4月	出場件数	203			1	5		3	24	1	1	136	32			
	搬送件数	188				4		3	24	1		125	31			
	不搬送	15			1	1					1	11	1			
	搬送人員	188				4		3	24	1		125	31			
5月	出場件数	219	1		1	12	1	1	34			125	42	2		
	搬送件数	211				12	1	1	33			122	42			
	不搬送	8	1		1				1			3		2		
	搬送人員	215				16	1	1	33			122	42			
6月	出場件数	212	2			7	1	2	37		4	125	34			
	搬送件数	202				7	1	2	35		2	121	34			
	不搬送	10	2						2		2	4				
	搬送人員	202				7	1	2	35		2	121	34			
7月	出場件数	213	6			7	5	1	31	1	2	127	33			
	搬送件数	203	1			7	5	1	31	1	1	124	32			
	不搬送	10	5								1	3	1			
	搬送人員	204	1			8	5	1	31	1	1	124	32			
8月	出場件数	250	1			5	5		28		3	169	39			
	搬送件数	245	1			5	5		28		3	164	39			
	不搬送	5										5				
	搬送人員	245	1			5	5		28		3	164	39			
9月	出場件数	231				11	5	3	46		2	128	35			1
	搬送件数	223				10	5	3	45		1	124	35			
	不搬送	8				1			1		1	4				1
	搬送人員	223				10	5	3	45		1	124	35			
10月	出場件数	196	2			11			39	1	2	114	27			
	搬送件数	189				10			39	1	1	111	27			
	不搬送	7	2			1					1	3				
	搬送人員	191				12			39	1	1	111	27			
11月	出場件数	192	1			10	3	1	44		1	98	34			
	搬送件数	186				9	3	1	43			96	34			
	不搬送	6	1			1			1		1	2				
	搬送人員	186				9	3	1	43			96	34			
12月	出場件数	213	2		1	3	1	1	41		2	134	28			
	搬送件数	195				2		1	38		2	124	28			
	不搬送	18	2		1	1	1		3			10				
	搬送人員	196				3		1	38		2	124	28			
合計	出場件数	2,594	18		3	100	26	13	444	4	19	1,555	409	2		1
	搬送件数	2,479	3			92	25	13	432	4	11	1,492	407			
	不搬送	115	15		3	8	1		12		8	63	2	2		1
	搬送人員	2,490	3			103	25	13	432	4	11	1,492	407			

## 5. 事故種別出場状況の推移

・事故種別出場件数及び構成比の推移(5年間)

( )内数字は構成比を表す。

年別 事故種別	R1	R2	R3	R4	R5
火災事故	2 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	3 ( 0.1%)	11 ( 0.5%)	18 ( 0.7%)
自然災害	2 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)	0 ( 0.0%)
水難事故	2 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	3 ( 0.1%)	1 ( 0.0%)	3 ( 0.1%)
交通事故	110 ( 4.6%)	86 ( 3.7%)	63 ( 2.9%)	64 ( 2.5%)	100 ( 3.9%)
労働災害	27 ( 1.1%)	36 ( 1.5%)	20 ( 0.9%)	18 ( 0.7%)	26 ( 1.0%)
運動競技	18 ( 0.8%)	3 ( 0.1%)	9 ( 0.4%)	14 ( 0.5%)	13 ( 0.5%)
一般負傷	380 ( 15.9%)	381 ( 15.9%)	349 ( 15.7%)	447 ( 17.1%)	444 ( 17.1%)
加害	3 ( 0.1%)	1 ( 0.0%)	3 ( 0.1%)	1 ( 0.0%)	4 ( 0.2%)
自損行為	15 ( 0.6%)	12 ( 0.5%)	15 ( 0.8%)	14 ( 0.5%)	19 ( 0.7%)
急病	1,466 ( 61.4%)	1,497 ( 62.7%)	1,401 ( 63.1%)	1,674 ( 64.1%)	1,555 ( 59.9%)
転院搬送	358 ( 15.0%)	366 ( 15.3%)	349 ( 15.7%)	367 ( 14.1%)	409 ( 15.8%)
その他	4 ( 0.2%)	1 ( 0.0%)	5 ( 0.2%)	1 ( 0.0%)	3 ( 0.1%)
合計	2,387 ( 100.0%)	2,389 ( 100.0%)	2,220 ( 100.0%)	2,612 ( 100.0%)	2,594 ( 100.0%)

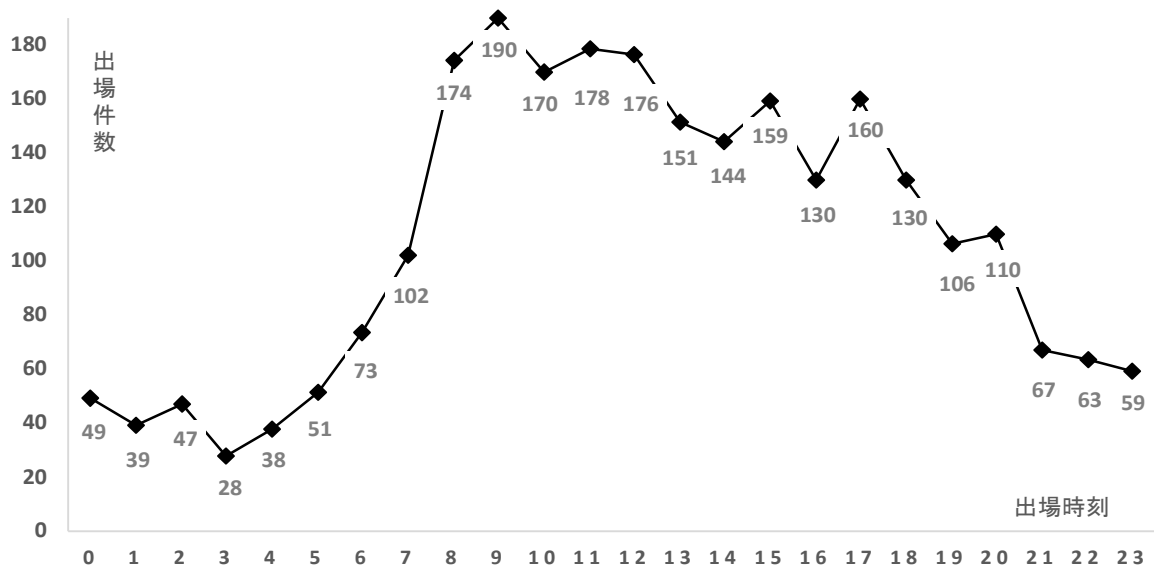
## 6. 曜日別出場状況

・曜日別事故種別出場件数

曜日 事故種別	合計	月	火	水	木	金	土	日
火災事故	18	3	3	4	4	1		3
自然災害								
水難事故	3			1		1		1
交通事故	100	12	18	21	18	8	9	14
労働災害	26	4		4	4	7	6	1
運動競技	13			2	2	2	1	6
一般負傷	444	58	64	74	62	67	53	66
加害	4	1		2		1		
自損行為	19	1	2	4	2	6	2	2
急病	1,555	233	223	205	223	223	230	218
転院搬送	409	73	65	56	62	70	43	40
医師搬送	2		1				1	
資機材搬送								
その他	1				1			
合計	2,594	385	376	373	378	386	345	351

## 7. 時間帯別出場状況

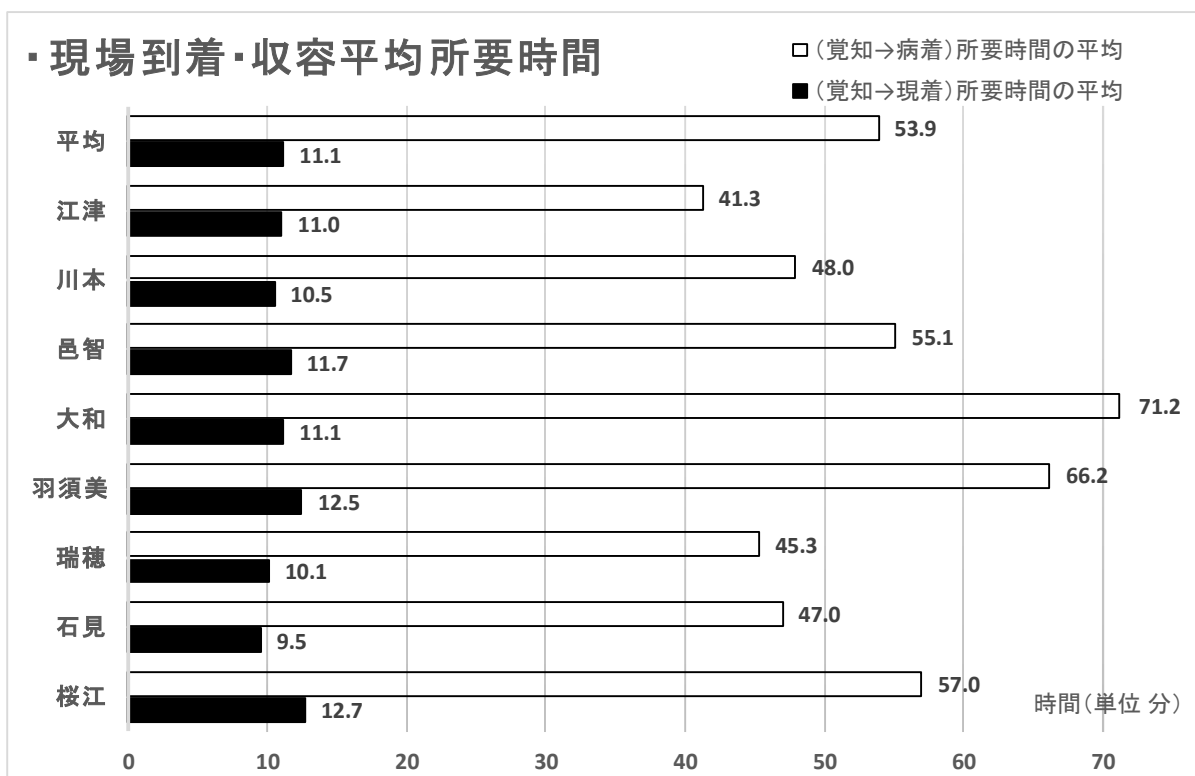
・時間帯別出場件数



・時間帯別事故種別出場件数

事故種別 時間	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	医師 搬送	資機 材搬送	そ の 他
0~1	49	1						10		1	32	5			
1~2	39	1			1			4			30	3			
2~3	47							5			40	2			
3~4	28							3			22	3			
4~5	38							7			30	1			
5~6	51				1	1		13			35	1			
6~7	73							12			58	3			
7~8	102				7	2		30			61	2			
8~9	174	2			5	1		30		1	115	20			
9~10	190	1			9	1		35			118	26			
10~11	170	1		1	11	5	2	27		1	90	32			
11~12	178				12	3	2	24		1	98	38			
12~13	176				5	4		21			93	53			
13~14	151	2		1	11	2	1	21		3	78	31	1		
14~15	144	2			9	2	1	20	1	2	79	27	1		
15~16	159	2		1	10	1	2	35	1		81	26			
16~17	130				2	1	3	20		1	72	31			
17~18	160	3			8		1	25	1	3	85	33			1
18~19	130	2			6	1	1	21		1	79	19			
19~20	106	1			1			21	1	1	66	15			
20~21	110					1		21		3	69	16			
21~22	67							14			45	8			
22~23	63				2			16		1	37	7			
23~24	59					1		9			42	7			
合計	2,594	18		3	100	26	13	444	4	19	1,555	409	2		1

## 8. 署所別現場到着及び收容所要時間の状況



### ・署所別現場到着所要時間割合

署所別 区分	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
3分未満	25	2	2	8	5	1	1	4	2
3～5分	64	7	6	10	1	9	6	20	5
5～10分	1,206	517	151	60	49	21	114	210	84
10～20分	1,117	546	96	89	56	38	114	118	60
20分以上	182	53	22	22	9	11	9	22	34
合計	2,594	1,125	277	189	120	80	244	374	185

### ・署所別收容所要時間割合

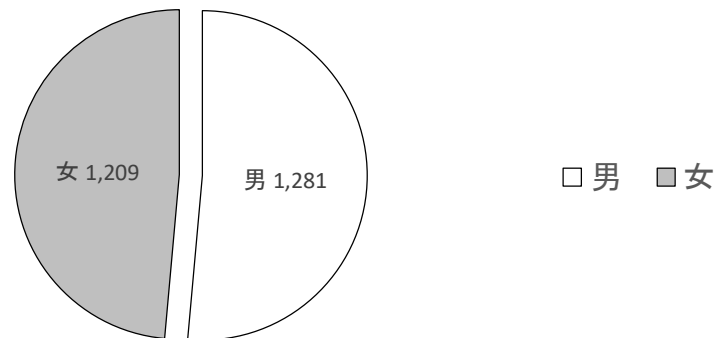
署所別 区分	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
10分未満									
10～20分	37	14						23	
20～30分	383	249	21	3			4	106	
30～60分	1,502	715	186	123	8	28	208	123	111
60～120分	549	101	55	56	104	44	25	108	56
120分以上	19	4	2	2	1	2	2	4	2
合計	2,490	1,083	264	184	113	74	239	364	169

## 9. 搬送傷病者の構成

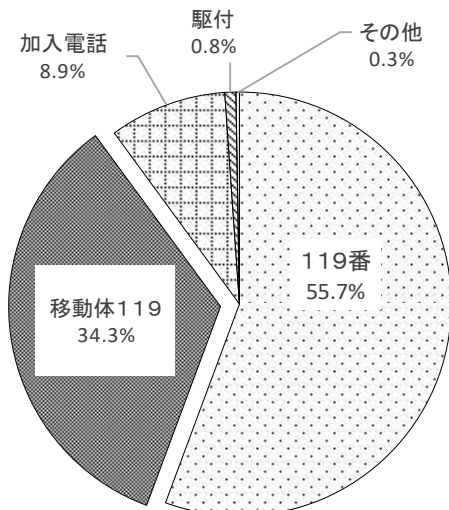
### ・年代別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	そ の 他
10歳未満	86				2			15			64	5	
10歳代	43				3	1	12	1			25	1	
20歳代	42				9	3	1	5	1	1	16	6	
30歳代	38				2	3		3		1	24	5	
40歳代	84				12	2		14		5	40	11	
50歳代	129	1			12	6		16	2	1	64	27	
60歳代	216				15	7		26			139	29	
70歳代	551				24	2		87	1	2	329	106	
80歳代	747	1			23	1		140		1	437	144	
90歳代	529	1			1			119			337	71	
100歳以上	25							6			17	2	
合計	2,490	3			103	25	13	432	4	11	1,492	407	

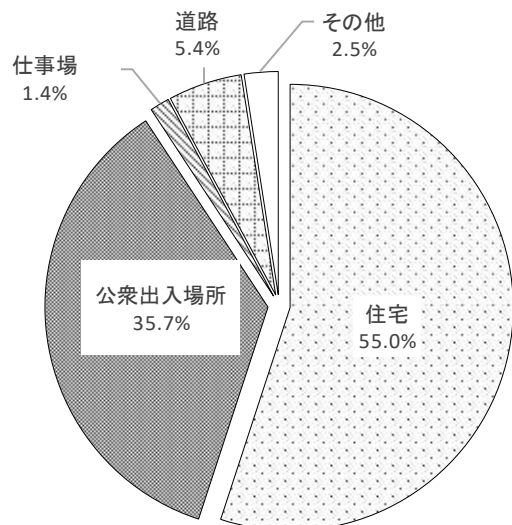
### ・男女別搬送人員



### ・覚知別出場割合



### ・事故発生場所別出場割合



## 10. 搬送傷病者の傷病程度

### ・傷病程度別搬送人員

傷病程度 事故種別	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
火 災	3			2	1	
自 然 災 害						
水 難						
交 通	103	2	9	28	64	
労 働 災 害	25		5	12	8	
運 動 競 技	13			8	5	
一 般 負 傷	432	7	23	224	178	
加 害	4			1	3	
自 損 行 為	11	3	4	3	1	
急 病	1,492	45	155	756	536	
転 院 搬 送	407	1	89	290	27	
医 師 搬 送						
資 器 材 搬 送						
そ の 他						
合 計	2,490	58	285	1,324	823	

### ・急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員

年齢区分 傷病程度	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者
死 亡	45				3	42
重 症	155		4		15	136
中 等 症	756		19	10	64	663
軽 症	536		33	18	114	371
そ の 他						
合 計	1,492		56	28	196	1,212

### ・急病に係る年齢区分別疾病分類搬送人員

年齢区分 疾病分類	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者
脳 疾 患	105				10	95
心 疾 患	147				16	131
消 化 系	127			2	17	108
呼 吸 系	209		1	2	9	197
精 神 系	32			1	18	13
感 覚 系	79			8	16	55
泌 尿 系	84			1	5	78
新 生 物	27				3	24
不 明 確	358		52	6	51	249
そ の 他	324		3	8	51	262
合 計	1,492		56	28	196	1,212

新生児：生後28日未満

乳幼児：生後28日以上8歳未満

少年：8歳以上18歳未満

成人：18歳以上65歳未満

高齢者：65歳以上

## 11. 救急隊員の行った応急処置の状況

・救急隊員の行った主な処置の回数

応急処置	事故種別												
	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	
人工呼吸	14							1		2	8	3	
心肺蘇生法	54				2			7		4	41		
気道確保	自動	36			1			4		2	29		
	用手等	100			3			10		5	79	3	
	経鼻エアウェイ	1									1		
	喉頭鏡・鉗子等	4						4					
	リングマスク等(※1)	23				1		4		3	15		
	気管挿管(※3)	1						1					
ビデオ喉頭鏡(※4)	1						1						
除細動	7							1			6		
血糖測定(※5)	121							4		3	112	2	
静脈路確保 (乳酸リンゲル)	心肺停止後(※1)	31				1		5		3	22		
	心肺停止前(※5)	19				1	1	2			15		
	ブドウ糖投与(※5)	5									5		
薬剤投与	アドレナリン(※2)	30				1		5		3	21		
	エピペン												
	ブドウ糖(※5)	5									5		
酸素投与	727	1			19	2		51		5	518	131	
止血	53				8	5		30			9	1	
固定	249				81	11	6	121	1	2	17	10	
保温	1,008	3			34	7	2	192	1	3	621	145	
被覆	120	2			17	6	1	80			13	1	
血圧測定	2,398	4			104	26	13	425	4	7	1,419	396	
聴診器による心音・呼吸音の聴取	1,738	4			94	14	6	291		10	1,242	77	
血中酸素飽和度	2,447	4			104	25	13	428	4	7	1,456	406	
心電図	1,736	1			60	11	2	216	2	11	1,293	140	

(※1)救急救命士が実施可能(資格者38名のうち同乗実習者1名)

(※2)救急救命士のうち薬剤投与認定救命士が実施可能(資格38名のうち同乗実習者1名)

(※3)救急救命士のうち気管挿管認定救命士が実施可能(資格者13名)

(※4)救急救命士のうちビデオ喉頭鏡挿管認定救命士が実施可能(資格者12名)

(※5)救急救命士のうち処置拡大認定救命士が実施可能(資格者38名のうち同乗実習者1名)



## 12. 医療機関別搬送人員の状況

・事故種別医療機関別搬送人員（ ）はドクターヘリ、ドクターカーに収容した人員の内訳

事故種別 医療機関別	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
済生会江津総合病院	777	2			35	7	4	153	2	4	542	28	
公立邑智病院	770	1			40	9	4	150	1	5	512	48	
浜田医療センター	468				6	3	4	77	1	1	196	180	
大田市立病院	213				10	1	1	35			136	30	
島根県立中央病院	88(63)				7(6)	3(3)		6(5)		1	46(32)	25(17)	
安佐市民病院	50				2						2	46	
島根大学医学部附属病院	46(8)				3(3)	1(1)		4(3)			9	29(1)	
市立三次中央病院	37							1			26	10	
社会医療法人仁寿会加藤病院	16							2			13	1	
大朝ふるさと病院	7							3			4		
広島大学病院	5(4)					1(1)					2(2)	2(1)	
広島市民病院	4											4	
町立飯南病院	3										3		
マツダ病院	1											1	
益田赤十字病院	1							1					
広島赤十字原爆病院	1											1	
出雲市民病院	1											1	
松江赤十字病院	1										1		
西川病院	1											1	
合 計	2,490	3			103	25	13	432	4	11	1,492	407	

・署所別医療機関別搬送人員（ ）はドクターヘリ、ドクターカーに収容した人員の内訳

署所別 医療機関別	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
済生会江津総合病院	777	664	6					2	105
公立邑智病院	770		175	11	65	56	215	233	15
浜田医療センター	468	359	17				9	45	38
大田市立病院	213	8	40	133	22	1	1	6	2
島根県立中央病院	88(63)	28(26)	14(10)	25(11)	2	2(2)	2(2)	12(10)	3(2)
安佐市民病院	50		3			2	3	42	
島根大学医学部附属病院	46(8)	23(1)	1(1)	9(2)		1(1)		10(2)	2(1)
市立三次中央病院	37			1	22	11		3	
社会医療法人仁寿会加藤病院	16		7	1	1		3	1	3
大朝ふるさと病院	7					1	5	1	
広島大学病院	5(4)		1(1)	1(1)			1(1)	2(1)	
広島市民病院	4							4	
町立飯南病院	3			2	1				
マツダ病院	1							1	
益田赤十字病院	1								1
広島赤十字原爆病院	1							1	
出雲市民病院	1			1					
松江赤十字病院	1							1	
西川病院	1	1							
合 計	2,490	1,083	264	184	113	74	239	364	169

### 13. 応急手当講習の実施状況

・応急手当講習受講者数の推移(5年間)

講習別 \ 年別	合計	R1	R2	R3	R4	R5
普通救命講習	1,126	386		149	145	446
その他の講習	5,634	1,848	671	972	647	1,496

・月別応急手当講習実施状況

講習別 \ 月別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通救命講習	回数	32			1		6	3	4	1	5	4	3	5
	受講者数	446			23		108	25	65	7	60	38	36	84
その他の講習	回数	72			4	1	5	24	20	7	2	1	7	1
	受講者数	1,496			62	3	122	562	409	134	62	33	101	8

## 救 急 統 計 (令和 5 年版)

---

発行 令和 6 年 2 月  
編集・発行 江津邑智消防組合消防本部  
警防課 救急係

〒695-0001  
島根県江津市渡津町 961 番地 19  
TEL 0855-52-0121  
FAX 0855-52-0201

---